

岐阜新聞映画部も賛同！
**小規模映画館を救うクラウドファンディング
「ミニシアター・エイド基金」**
総額 3億3,102万5,487円
コレクター数 2万9,926人

4月13日(月)より開始した、全国のミニシアターをみんなで応援する「ミニシアター・エイド基金」は5月15日(金)23時59分の締め切りまで行いました。
 開始3日で芸術活動のクラウドファンディングにおいて日本初となる目標金額の1億円を国内最速で達成(MOTION GALLERY調べ)。その後も外出自粛傾向が長期化することを見越し、さらなる支援として段階別のストレッチゴール(追加目標金額)を設けて継続したところ、4月28日には総額2億円・5月14日正午過ぎには3億円を達成しました。
 集まつた金額は参加団体数117劇場102団体へ、5月末に第1回目の分配、6月末に第2回目の分配を行う予定で、1団体あたりの平均額は306万円です。

▼深田晃司監督(発起人／独立映画館共同代表)からのコメント

ミニシアター・エイド基金はこの1ヶ月、まったく想定していなかったほどの大きな盛り上がりの中にあり続けました。多くの監督や俳優から賛同の声が集まり、また私の知るスタッフからもたくさんの喜びの声が寄せられる中で、今回、コロナ禍を生き抜く力をもったのはミニシアターだけではない、映画館に携わる私たち全員なのだ。本当にありがとうございます!

▼濱口竜介監督(監督・脚本)からのコメント

これだけ多くの人が動いたのは「ミニシアター」という場がずっと、誰かの人生を変えたり、支えたりする経験を作り続けてきたからにはなりません。サイト上やSNSに寄せられたメッセージの数々から、映画館で生まれたとても多くの「映画と私」の関係があり、それこそが映画や文化の「社会的価値」の内実なのだ、ということに改めて気付かされました。ここに至るまで、あらゆる形で支援をしてくださった皆さん、心より御礼を申し上げます。本当に、ありがとうございました。

▼岐阜CINEXからのコメント

休業中は多くの方からご声援、励ましのお言葉をいただきました。誠にありがとうございます。お客様が安心して映画を楽しんでいただける環境を整えるとともに、お客様ともっと協力をいただきながら、愛される映画館づくりに努めてまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

**Help! The 映画配給会社
プロジェクト**

映画館だけでなく、映画配給会社も、映画館収入がなくなり、困難に直面しています。この難局を乗り越えるべく、これまで世界の多様な作品を日本中の映画館に送り出してきた独立系配給会社が「Help! The 映画配給会社プロジェクト」を立ち上げ、その緊急アクションとして「配給会社別見放題配信パック」をはじめています。

配給会社とは親会社にはなじみありませんが、実は映画の買い付けから映画館への上映依頼、チラシや予告編の製作や宣伝活動など、観客が映画を鑑賞するまでのすべてを担っている。映画業界の中核を支える存在。配給会社がないと、映画を見るることはできません。

今回の「配給会社別見放題配信パック」には、約20本、合計200本以上の映画が揃っています。ミニシアターで公開されて話題になった作品を中心に、洋画クラシックの名作、ニューブルーバークの傑作、アジア・韓国の話題作、大人のラブストーリーやボーダーライン・スリスティーズもあります。配給会社別見放題パックのパックなので個性がよくわかり、自分の映画の好みにあった配給会社を選んで楽しめます。ミニシアターで気になっていた映画が見つけられて、配給会社の個性が楽しく、それが配給会社の支援になります。

ご支援のほど、よろしくお願いします。

URL <https://www.uplink.co.jp/cloud/features/2408/>

**岐阜CINEXでは、5月16日(土)より
営業を再開しております。**

新型コロナウィルスの感染防止策として、様々な対策を講じておりますので、ご来場をご検討の皆様もマスクの着用などの対策をした上でご来場いただけますと幸いです。

- ◎アルコール消毒液は設置していますか？
- △劇場入り口とチケット売り場に設置しています。
- ◎座席はどのように利用できるのでしょうか？
- △前後1席ずつ間隔を空けてご利用いただけます。各回の上映では定員の半分を上限として上映しています。
- ◎密閉空間が心配なのですが…。
- △幕間に扉を開放するなどして、館内の換気の徹底をしています。

お客様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

映画みどり俱楽部 限定上映作品入場料金			
大人 (1,800円のところ)	大学生 (1,500円のところ)	シニア (1,200円のところ)	レディーステー (毎週水・女性のみ) ガビズ △ファーストデー (毎月1日) △エブリディ・ナイトサービス (毎日夕方8時以降)
1,500円	1,300円	1,000円	1,000円 [1,300円のところ] 1,100円
上映作品に関するお問い合わせ	岐阜CINEX	TEL 058-264-7151	岐阜市日ノ出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前)

岐阜市日ノ出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前)

今こそ岐阜の映画文化を応援しよう！

岐阜新聞 映画部

映画人から 映画部に参加した メッセージ

映画プロデューサー ラビットハウス代表取締役 増田英明

約1ヶ月の臨時休業を経て、岐阜CINEXは5月16日(土)より営業を再開しました！全国興行生活衛生同業組合連合会が作成したガイドラインに基づいて、新型コロナウィルス感染拡大防止のための対策を講じて営業を行っています。以前のように多くのお客様にお越しいただくにはまだ時間がかかるかもしれません、映画館で映画が観られる日常を提供するため、劇場スタッフのみなさんも最善を尽くしています。今すぐとはいからくとも、新しい日常をみなさんに少しずつ取り戻していきましょう！

女優 桜木梨奈

観客同士黙っているのに、それそれ感想も違うのに、

心が通じ合っている様な一体感がミニシアターの好きな

所。作り手とお客様の距離が近いのも楽しい。人と

人を繋いでくれる映画館で、これからも夢を皆

見続けたい！微力ながら私もエイドに募金しました。

俳優 岡田義徳

新型コロナウィルスで影響を受けている皆様。

お店や、家の自粛など色々とご協力して下さっている

や、家の自粛など色々とご協力して下さっている

皆様、一緒に頑張りましょう。大切な人、自分自身

を守るために、今は皆で耐えましょう。今こそ、家で工

を守るために、今は皆で耐えましょう。今こそ、家